

薬生発0629第1号  
平成30年6月29日

各  $\left( \begin{array}{l} \text{都道府県知事} \\ \text{保健所設置市長} \\ \text{特別区長} \end{array} \right)$  殿

厚生労働省医薬・生活衛生局長  
( 公 印 省 略 )

毒物及び劇物指定令の一部改正等について（通知）

毒物及び劇物指定令の一部を改正する政令（平成30年政令第197号。以下「改正政令」という。）及び毒物及び劇物取締法施行規則の一部を改正する省令（平成30年厚生労働省令第79号。以下「改正省令」という。）が平成30年6月29日に公布されたので、下記に御留意の上、貴管内市町村、関係団体等に周知徹底を図るとともに、適切な指導を行い、その実施に遺漏のないようお願いいたします。

なお、同旨の通知を一般社団法人日本化学工業協会会長、全国化学工業薬品団体連合会会長、日本製薬団体連合会会長、公益社団法人日本薬剤師会会長及び一般社団法人日本化学品輸出入協会会長宛てに発出することとしている旨、申し添えます。

記

第1 改正政令の内容について

1 次に掲げる物を毒物に指定した。

- (1) 5-イソシアナト-1-(イソシアナトメチル)-1,3,3-トリメチルシクロヘキサン及びこれを含有する製剤  
(CAS No. : 4098-71-9)
- (2) 2-クロロピリジン及びこれを含有する製剤  
(CAS No. : 109-09-1)
- (3) (ジクロロメチル)ベンゼン及びこれを含有する製剤  
(CAS No. : 98-87-3)
- (4) (トリクロロメチル)ベンゼン及びこれを含有する製剤  
(CAS No. : 98-07-7)
- (5) ビス(4-イソシアナトシクロヘキシル)メタン及びこれを含有する製剤

(CAS No. : 5124-30-1)

(6) 2-ヒドロキシエチル=アクリレート及びこれを含有する製剤

(CAS No. : 818-61-1)

(7) 2-ヒドロキシプロピル=アクリレート及びこれを含有する製剤

(CAS No. : 999-61-1)

2 次に掲げる物を劇物に指定した。

(1) N-(2-アミノエチル)エタン-1, 2-ジアミン及びこれを含有する製剤

(CAS No. : 111-40-0)

(2) エタン-1, 2-ジアミン及びこれを含有する製剤

(CAS No. : 107-15-3)

(3) ジエチル=スルファート及びこれを含有する製剤

(CAS No. : 64-67-5)

(4) N, N-ジメチルプロパン-1, 3-ジアミン及びこれを含有する製剤

(CAS No. : 109-55-7)

(5) 水酸化リチウム及びこれを含有する製剤

(CAS No. : 1310-65-2)

(6) 水酸化リチウム-水和物及びこれを含有する製剤

(CAS No. : 1310-66-3)

(7) 1, 2, 3-トリクロロプロパン及びこれを含有する製剤

(CAS No. : 96-18-4)

(8) 二酸化アルミニウムナトリウム及びこれを含有する製剤

(CAS No. : 1302-42-7)

(9) N, N'-ビス(2-アミノエチル)エタン-1, 2-ジアミン及びこれを含有する製剤

(CAS No. : 112-24-3)

(10) ホスホン酸及びこれを含有する製剤

(CAS No. : 13598-36-2)

(11) レソルシノール及びこれを含有する製剤。ただし、レソルシノール20%以下を含有するものを除く。

(CAS No. : 108-46-3)

3 劇物として指定されていた次に掲げる物を劇物から除外した。

(1) 有機シアン化合物及びこれを含有する製剤のうち、1-(3-クロロ-2-ピリジル)-4'-シアノ-2'-メチル-6'- (メチルカルバモイル)-3-[ [5-(トリフルオロメチル)-2H-1, 2, 3, 4-テトラゾール-2-イル]メチル]-1H-ピラゾール-5-カルボキサニリド及びこれを含有する製剤

(CAS No. : 1229654-66-3)

(2) 有機シアン化合物及びこれを含有する製剤のうち、4' - (シアノメチル) - 2 - イソプロピル - 5, 5 - ジメチルシクロヘキサンカルボキサニリド及びこれを含有する製剤

(CAS No. : 1857331-83-9)

(3) 有機シアン化合物及びこれを含有する製剤のうち、2, 3, 3, 3 - テトラフルオロ - 2 - (トリフルオロメチル) プロパンニトリル及びこれを含有する製剤

(CAS No. : 42532-60-5)

(4) 無水酢酸及びこれを含有する製剤のうち、無水酢酸0.2%以下を含有する製剤  
(CAS No. : 108-24-7)

#### 4 施行期日

平成30年7月1日から施行する。ただし、3については、公布日に施行する。

#### 5 経過措置等

(1) 今回新たに毒物又は劇物に指定した物については、既に製造、輸入及び販売されている実情に鑑み、改正政令の施行日（平成30年7月1日）において、現にその製造業、輸入業又は販売業を営んでいる者については、平成30年9月30日までは、毒物及び劇物取締法（昭和25年法律第303号。以下「法」という。）第3条（禁止規定）、第7条（毒物劇物取扱責任者）及び第9条（登録の変更）の規定は適用しない。また、改正政令の施行日において、現に存するものについては、平成30年9月30日までは、法第12条（毒物又は劇物の表示）第1項（法第22条第5項において準用する場合を含む。）及び第2項の規定は、適用しない。

(2) 今回新たに毒物又は劇物に指定した物について、現に製造業、輸入業又は販売業を営んでいる者に対しては、速やかに登録を受けさせ、毒物劇物取扱責任者を設置させるとともに、適正な表示を行わせるよう指導されたい。また、改正政令の施行日において、現に存する物に関しても、法第12条第3項、第14条（毒物又は劇物の譲渡手続）、第15条（毒物又は劇物の交付の制限等）、第15条の2（廃棄）、第16条（運搬等についての技術上の基準等）等に関する経過措置は定められておらず、これらの規定は施行日から適用するため、関係業者に対して適切に指導されたい。

## 第2 改正省令について

1 次に掲げる物を農業用品目販売業者が取り扱うことができる劇物から除外した。

有機シアン化合物及びこれを含有する製剤のうち、1 - (3 - クロロ - 2 - ピリジル) - 4' - シアノ - 2' - メチル - 6' - (メチルカルバモイル) - 3 - [ [ 5 - (トリフルオロメチル) - 2H - 1, 2, 3, 4 - テトラゾール - 2 - イル] - 1H - ピラゾール - 5 - カルボキサニリド及びこれを含有する製剤

#### 2 施行期日

公布日に施行する。

### 第3 その他

改正政令の新旧対照表については別添1、今般、毒物又は劇物に指定された物及び劇物から除外された物の性状、毒性等については、別添2のとおりである。

毒物及び劇物指定令の一部を改正する政令 新旧対照条文  
 ○毒物及び劇物指定令（昭和四十年政令第二号）（抄）

（傍線部分は改正部分）

改 正 後	現 行
<p>（毒物）</p> <p>第一条 毒物及び劇物取締法（以下「法」という。）別表第一第二十八号の規定に基づき、次に掲げる物を毒物に指定する。</p> <p>一 一の六（略）</p> <p>一の七（略）</p> <p>一の八 五―イソシアナト―（イソシアナトメチル）―</p> <p>三・三―トリメチルシクロヘキサン及びこれを含有する製剤</p> <p>一の九（略）</p> <p>一の十（略）</p> <p>二 一の五（略）</p> <p>六の六（略）</p> <p>六の七 二―クロロピリジン及びこれを含有する製剤</p> <p>六の八（略）</p>	<p>（毒物）</p> <p>第一条 毒物及び劇物取締法（以下「法」という。）別表第一第二十八号の規定に基づき、次に掲げる物を毒物に指定する。</p> <p>一 一の六（略）</p> <p>一の七 アルカノールアンモニウム―二・四―ジニトロ―六―（―メチルプロピル）―フエノラート及びこれを含有する製剤。ただし、トリエタノールアンモニウム―二・四―ジニトロ―六―（―メチルプロピル）―フエノラート及びこれを含有する製剤を除く。</p> <p>（新設）</p> <p>一の八 O―エチル―O―（二―イソプロポキシカルボニルフェニル）―N―イソプロピルチオホルアミド（別名イソフェンホス）及びこれを含有する製剤。ただし、O―エチル―O―（二―イソプロポキシカルボニルフェニル）―N―イソプロピルチオホルアミド五%以下を含有するものを除く。</p> <p>一の九（略）</p> <p>二 一の五（略）</p> <p>六の六 クロロ炭酸フェニルエステル及びこれを含有する製剤</p> <p>（新設）</p> <p>六の七 三―クロロ―一・二―プロパンジオール及びこれを含有する製剤</p>

六の九〇六の十五 (略)

七〇十の二 (略)

十の三 (略)

十の四 (ジクロロメチル) ベンゼン及びこれを含有する製剤

十の五 (略)

十一〇十九の三 (略)

十九の四 (略)

十九の五 (トリクロロメチル) ベンゼン及びこれを含有する製剤

十九の六 (略)

十九の七 (略)

二十〇二十一 (略)

二十二 (略)

二十二の二 ビス(四―イソシアナトシクロヘキシル)メタン及びこれを含有する製剤

二十二の三 (略)

二十三 (略)

二十三の二 (略)

六の八〇六の十四 (略)

七〇十の二 (略)

十の三 一・三―ジクロロプロパン―二―オール及びこれを含有する製剤

(新設)

十の四 二・三―ジシアノー・四―ジチアアントラキノン(別名ジチアノン)及びこれを含有する製剤。ただし、二・三―ジシアノー・四―ジチアアントラキノン五〇%以下を含有するものを除く。

十一〇十九の三 (略)

十九の四 一―ドデシルグアニジニウムⅡアセタート(別名ドジン)及びこれを含有する製剤。ただし、一―ドデシルグアニジニウムⅡアセタート六五%以下を含有するものを除く。  
(新設)

十九の五 トリブチルアミン及びこれを含有する製剤

十九の六 (略)

二十〇二十一 (略)

二十二 ニツケルカルボニルを含有する製剤

(新設)

二十二の二 S・S―ビス(一―メチルプロピル)ⅡO―エチル

Ⅱホスホロジチオアート(別名カズサホス)及びこれを含有する製剤。ただし、S・S―ビス(一―メチルプロピル)ⅡO―エチルⅡホスホロジチオアート一〇%以下を含有するものを除く。

二十三 (略)

二十三の二 ヒドラジン

二十三の三 二―ヒドロキシエチル〓アクリラート及びこれを含有する製剤

二十三の四 二―ヒドロキシプロピル〓アクリラート及びこれを含有する製剤

二十三の五 (略)

二十四〓三十一 (略)

(劇物)

第二条 法別表第二第九十四号の規定に基づき、次に掲げる物を劇物に指定する。ただし、毒物であるものを除く。

一〓四の三 (略)

四の四 (略)

四の五 N―(二―アミノエチル)エタン―一・二―ジアミン及びこれを含有する製剤

四の六 (略)

四の七・四の八 (略)

(新設)

(新設)

二十三の三 ブチル〓二・三―ジヒドロ―二・二―ジメチルベンゾフラン―七―イル〓N・N'―ジメチル―N・N'―チオジカルバマート(別名フラチオカルブ)及びこれを含有する製剤。ただし、ブチル〓二・三―ジヒドロ―二・二―ジメチルベンゾフラン―七―イル〓N・N'―ジメチル―N・N'―チオジカルバマート五%以下を含有するものを除く。

二十四〓三十一 (略)

(劇物)

第二条 法別表第二第九十四号の規定に基づき、次に掲げる物を劇物に指定する。ただし、毒物であるものを除く。

一〓四の三 (略)

四の四 N―(二―アミノエチル)―二―アミノエタノール及びこれを含有する製剤。ただし、N―(二―アミノエチル)―二―アミノエタノール〇%以下を含有するものを除く。

(新設)

四の五 L―二―アミノ―四―(ヒドロキシ)(メチル)ホスフィンノイル)ブチリル―L―アラニル―L―アラニン、その塩類及びこれらのいずれかを含有する製剤。ただし、L―二―アミノ―四―(ヒドロキシ)(メチル)ホスフィンノイル)ブチリル―L―アラニル―L―アラニンとして一九%以下を含有するものを除く。

四の六・四の七 (略)

五ノ十の三 (略)

十一 (略)

十一の二 エタン―・二―ジアミン及びこれを含有する製剤

十一の三 (略)

十一の四 (略)

十二ノ三十一の三 (略)

三十二 有機シアン化合物及びこれを含有する製剤。ただし、次に掲げるものを除く。

(31)(1) (略)

(32) |  
― | (三―クロロ―二―ピリジル) | 四―シアノ―二―メ

チル―六― (メチルカルバモイル) | 三― | 「五― (トリフ  
ルオロメチル) | 二―H― | 二・三・四―テトラゾール―二  
―イル」メチル | 一―H―ピラゾール―五―カルボキサニリ  
ド及びこれを含有する製剤

(33) | (略)

(80) |(34) |  
 | (79) |  
(略) | (略)

五ノ十の三 (略)

十一 可溶性ウラン化合物及びこれを含有する製剤

(新設)

十一の二 O―エチル―O― (二―イソプロポキシカルボニルフ

エニル) | N―イソプロピルチオホルアミド (別名イソフ

エンホス) 5%以下を含有する製剤

十一の三 (略)

十二ノ三十一の三 (略)

三十二 有機シアン化合物及びこれを含有する製剤。ただし、次に掲げるものを除く。

(31)(1) (略)

(32) |  
― | (三―クロロ―四・五・六・七―テトラヒドロピラゾ  
ロ「一・五―a」ピリジン―二―イル) | 五― | 「メチル (プ  
ロ―二―イン―一―イル) アミノ」 | 一―H―ピラゾール―  
四―カルボニトリル (別名ピラクロニル) 及びこれを含有す  
る製剤  
(新設)

(32) |  
(E) | 「(四RS) | 四― | (二―クロロフェニル) | 一  
・三―ジチオラン―二―イリデン」 | (二―H―イミダゾール―  
一―イル) | アセトニトリル及びこれを含有する製剤

(79) |(33) |  
 | (78) |  
α―シアノ―四―フルオロ―三―フェノキシベンジル || 三  
(略) | (略)



(81) | 四―(シアノメチル)―二―イソプロピル―五・五―ジメチ  
(82) | ルシクロヘキサシクロヘキサカルボキサニリド及びこれを含有する製剤  
(略)

(83) |  
(112) |  
(113) | (略)

(114) | 二・三・三・三―テトラフルオロ―二―(トリフルオロメチ  
(115) | ル)プロパンニトリル及びこれを含有する製剤  
(略)

―(二・二―ジクロロビニル)―二・二―ジメチルシクロ  
ロパンカルボキシラート〇・五％以下を含有する製剤  
(新設)

(80) | 二―シアノ―N―メチル―二―「三―(二・四・六―トリ  
オキソテトラヒドロピリミジン―五(二H)―イリデン)―  
二・三―ジヒドロ―H―イソインドール―イリデン」  
アセトアミド(別名ピグメントイエロー―八五)及びこれを  
含有する製剤  
(110) | (略)

(111) | テトラクロル―メタジシアンベンゼン及びこれを含有する  
製剤  
(新設)

(112) | 二・三・五・六―テトラフルオロ―四―(メトキシメチル  
(ベンジル) (Z) )―(一R・三R)―三―(二―シアノ  
ロパー―エニル)―二・二―ジメチルシクロプロパンカル  
ボキシラート、二・三・五・六―テトラフルオロ―四―(メ  
トキシメチル) (E) )―(一R・三R)―三―(二  
―シアノプロパー―エニル)―二・二―ジメチルシクロ  
プロパンカルボキシラート、二・三・五・六―テトラフルオ  
ロ―四―(メトキシメチル) (Z) )―(一S・三  
S)―三―(二―シアノプロパー―エニル)―二・二―ジ  
メチルシクロプロパンカルボキシラート、二・三・五・六―  
テトラフルオロ―四―(メトキシメチル) (E) (Z  
)―(一RS・三SR)―三―(二―シアノプロパー―エ  
ニル)―二・二―ジメチルシクロプロパンカルボキシラート

三十三(116)|  
三十三(182)|  
三十七の二(略)  
(略)

及び二・三・五・六―テトラフルオロ―四―(メトキシメチル)ベンジル|| (E) ―(一S・三S)―三―(二―シアノプロパ―ー―エニル)―二・二―ジメチルシクロプロパンカルボキシラ―トの混合物(二・三・五・六―テトラフルオロ―四―(メトキシメチル)ベンジル|| (Z) ―(一R・三R)―三―(二―シアノプロパ―ー―エニル)―二・二―ジメチルシクロプロパンカルボキシラ―ト八〇・九%以上を含有し、二・三・五・六―テトラフルオロ―四―(メトキシメチル)ベンジル|| (E) ―(一R・三R)―三―(二―シアノプロパ―ー―エニル)―二・二―ジメチルシクロプロパンカルボキシラ―ト一〇%以下を含有し、二・三・五・六―テトラフルオロ―四―(メトキシメチル)ベンジル|| (Z) ―(一S・三S)―三―(二―シアノプロパ―ー―エニル)―二・二―ジメチルシクロプロパンカルボキシラ―ト二%以下を含有し、二・三・五・六―テトラフルオロ―四―(メトキシメチル)ベンジル|| (E Z) ―(一RS・三SR)―三―(二―シアノプロパ―ー―エニル)―二・二―ジメチルシクロプロパンカルボキシラ―ト一%以下を含有し、かつ、二・三・五・六―テトラフルオロ―四―(メトキシメチル)ベンジル|| (E) ―(一S・三S)―三―(二―シアノプロパ―ー―エニル)―二・二―ジメチルシクロプロパンカルボキシラ―ト〇・二%以下を含有するものに限る。)並びにこれを含有する製剤

三十三(113)|  
三十三(179)|  
三十七の二(略)  
ジエチル―(一・三―ジチオシクロペンチリデン)―チオホスホルアミド五%以下を含有する製剤

三十七の三 ジエチルルスルファート及びこれを含有する製剤  
三十七の四 (略)

三十七の五〜三十七の七 (略)  
三十八〜五十五の四 (略)  
五十六 (略)

五十六の二 N・N―ジメチルプロパン―一・三―ジアミン及びこれを含有する製剤  
五十六の三 (略)

五十七〜六十七 (略)  
六十八 (略)

六十八の二 水酸化リチウム及びこれを含有する製剤  
六十八の三 水酸化リチウム一水和物及びこれを含有する製剤  
六十九 (略)  
六十九の二〜七十四の二 (略)  
七十四の三 (略)  
七十四の四 一・二・三―トリクロロプロパン及びこれを含有する製剤

七十四の五 (略)  
七十四の六 (略)

(新設)

三十七の三 ジエチル―三・五・六―トリクロロール―二―ピリジルチオホスフェイト及びこれを含有する製剤。ただし、ジエチル―三・五・六―トリクロロール―二―ピリジルチオホスフェイト―% (マイクロカプセル製剤にあつては、二五%) 以下を含有するものを除く。

三十七の四〜三十七の六 (略)  
三十八〜五十五の四 (略)  
五十六 ジメチルフタリイミドメチルジチオホスフェイトを含有する製剤

(新設)

五十六の二 二・二―ジメチル―一・三―ベンゾジオキソール―四―イル―N―メチルカルバマート (別名ベンダイオカルブ)  
五% 以下を含有する製剤  
五十七〜六十七 (略)  
六十八 水酸化ナトリウムを含有する製剤。ただし、水酸化ナトリウム5% 以下を含有するものを除く。

(新設)

(新設)  
六十九 無機錫<sup>すず</sup>塩類  
六十九の二〜七十四の二 (略)  
七十四の三 トリクロロシラン及びこれを含有する製剤

七十四の四 トリブチルトリチオホスフェイト及びこれを含有する製剤

七十四の五 (略)

七十五〜七十七 (略)  
七十七の二 (略)

七十七の三 二酸化アルミニウムナトリウム及びこれを含有する製剤

七十七の四 (略)

七十八・七十九 (略)

八十 (略)

八十の二 N・N-ビス(ニ-アミノエチル)エタン-1,2-

ジアミン及びこれを含有する製剤

八十の三 (略)

八十の四〜八十の七 (略)

八十一〜九十五 (略)

九十六 (略)

九十六の二 ホスホン酸及びこれを含有する製剤

九十七 (略)

九十八 (略)

九十八の二 無水酢酸及びこれを含有する製剤。ただし、無水酢

酸〇・二%以下を含有するものを除く。

九十八の三〜百六 (略)

百七 (略)

七十五〜七十七 (略)

七十七の二 ナラシン又はその塩類のいずれかを含有する製剤であつて、ナラシンとして一〇%以下を含有するもの。ただし、ナラシンとして一%以下を含有し、かつ、飛散を防止するための加工をしたものを除く。

(新設)

七十七の三 1-1-(4-ニトロフェニル)-1,3-(3-ピリジルメチル)ウレア及びこれを含有する製剤

七十八・七十九 (略)

八十 ピクリン酸塩類。ただし、爆発薬を除く。

(新設)

八十の二 ビス(ニ-エチルヘキシル) Ⅱ 水素Ⅱホスファート及びこれを含有する製剤。ただし、ビス(ニ-エチルヘキシル)

Ⅱ 水素Ⅱホスファート二%以下を含有するものを除く。

八十の三〜八十の六 (略)

八十一〜九十五 (略)

九十六 硼<sup>ほう</sup>弗<sup>ふ</sup>化水素酸及びその塩類

(新設)

九十七 ホルムアルデヒドを含有する製剤。ただし、ホルムアルデヒド一%以下を含有するものを除く。

九十八 無水クロム酸を含有する製剤

九十八の二 無水酢酸及びこれを含有する製剤

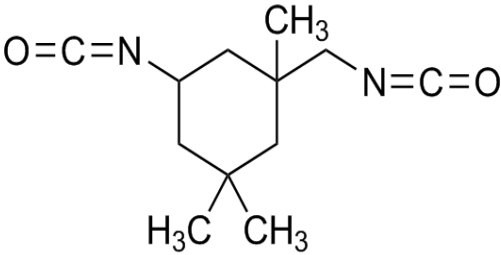
九十八の三〜百六 (略)

百七 磷<sup>りん</sup>化亜鉛を含有する製剤。ただし、磷<sup>りん</sup>化亜鉛一%以下を含有し、黒色に着色され、かつ、トウガラシエキスを用以て著し

百八 レソルシノール及びこれを含有する製剤。ただし、レソル  
シノール二〇%以下を含有するものを除く。  
百九 (略)  
百十 (略)  
2 (略)

くからく着味されているものを除く。  
(新設)  
百八 ロダン酢酸エチルを含有する製剤。ただし、ロダン酢酸エ  
チル一%以下を含有するものを除く。  
百九 (略)  
2 (略)

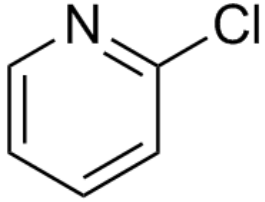
毒物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
5-イソシアナト-1-(イソシアナトメチル)-1,3,3-トリメチルシクロヘキサン	 <p>化学式 C<sub>12</sub>H<sub>18</sub>N<sub>2</sub>O<sub>2</sub> 分子量 222.28 CAS No. 4098-71-9</p>	原体及びこれを含有する製剤	<p>(原体) 外観:無色～薄い黄色の液体</p> <p>沸点:310℃</p> <p>融点:-60℃</p> <p>密度:1.058 g/cm<sup>3</sup>(20℃)</p> <p>相対蒸気密度:7.67(空気=1)</p> <p>蒸気圧:0.0635 Pa(20℃)</p> <p>溶解性:水約15mg/L(23℃) エステル、ケトン、エーテル、芳香族及び脂肪族炭化水素と完全に混和</p> <p>引火点:155℃</p> <p>安定性・反応性 水中で徐々に反応する。酸、アルコール、アミン、塩基、アミド、フェノール、メルカプタンと激しく反応し、中毒、火災及び爆発の危険をもたらす。</p>	<p>原体: 急性経口毒性 LD<sub>50</sub>(mg/kg) ラット 4,814 ~ 5,490</p> <p>急性経皮毒性 LD<sub>50</sub>(mg/kg) ラット &gt; 7000</p> <p>急性吸入毒性 LC<sub>50</sub>(mg/L(4hr)) ラット <u>0.031 (ミスト)</u></p> <p>皮膚腐食性 ウサギ あり</p> <p>眼刺激性 ウサギ あり</p>	ポリウレタン原料、接着剤、表面処理剤

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub>(Lethal Dose 50)又はLC<sub>50</sub>(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

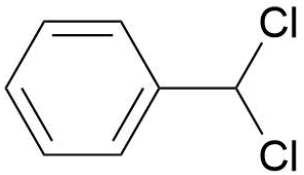
毒物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
2-クロロピリジン	 <p>化学式 C<sub>5</sub>H<sub>4</sub>ClN 分子量 113.54 CAS No. 109-09-1</p>	原体及びこれを含有する製剤	(原体) 外観:ピリジン臭の無色の液体 沸点:170℃ (760 mmHg) 融点: -46.5℃ 密度:1.205 g/cm <sup>3</sup> (15℃) 相対蒸気密度:3.93 (空気=1) 蒸気圧:2.18 mmHg 溶解性:水27 g/L エタノール、エーテルに可溶 引火点:64℃ 安定性・反応性 —	原体: 急性経口毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) ラット 342 急性経皮毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) ウサギ < 200 急性吸入毒性 LC <sub>50</sub> (mg/L (4hr)) ラット >0.472 ~ <1.18 (= >100ppm/4hr ~ <250ppm/4hr) (蒸気) 皮膚腐食性 ウサギ なし(強度の刺激性) 眼刺激性 ウサギ 重篤な損傷	ピリチオン(殺菌剤)の製造、ピリプロキシフェン等の殺虫剤の製造。

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub> (Lethal Dose 50)又はLC<sub>50</sub> (Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

毒物に指定するもの

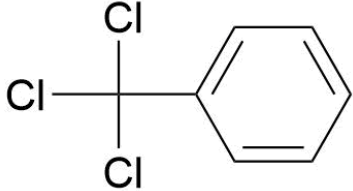
名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
(ジクロロメチル)ベンゼン	 <p>化学式 C<sub>7</sub>H<sub>6</sub>Cl<sub>2</sub> / C<sub>6</sub>H<sub>5</sub>CHCl<sub>2</sub> 分子量 161.03 CAS No. 98-87-3</p>	原体及びこれを含有する製剤	<p>(原体) 外観: 刺激臭のある無色の液体 沸点: 205℃ 融点: -17℃ 密度: 1.26 g/cm<sup>3</sup> 相対蒸気密度: 5.56 (空気=1) 蒸気圧: 0.5 hPa (20℃) 溶解性: 水 ; 200mg/L (20℃)。アルコール、エーテルに混和。 引火点: 93℃ (c.c.) 安定性・反応性 水と反応し、塩化水素を生成。アルカリ金属、酸化剤と反応。</p>	<p>原体: 急性経口毒性 LD<sub>50</sub> (mg/kg) マウス 2,460 急性経皮毒性 LD<sub>50</sub> (mg/kg) 知見なし 急性吸入毒性 LC<sub>50</sub> (mg/L (4hr)) マウス 0.18 (= 27ppm/4hr) (蒸気) 皮膚腐食性 ウサギ<sup>*</sup> なし (重度の刺激性) 眼刺激性 ウサギ<sup>*</sup> 軽度の刺激性</p>	ベンズアルデヒド及び塩化ベンゾイルの製造に使用、工業用中間体

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub> (Lethal Dose 50) 又は LC<sub>50</sub> (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。



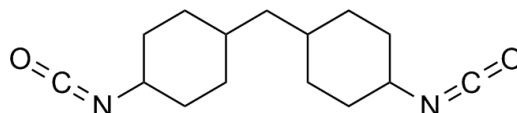
毒物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
(トリクロロメチル)ベンゼン	 <p>化学式 <math>C_7H_5Cl_3</math> / <math>C_6H_5CCl_3</math> 分子量 195.47 CAS No. 98-07-7</p>	原体及びこれを含有する製剤	<p>(原体) 外観: 刺激臭のある無色～黄色の液体 沸点: 221℃ 融点: -5℃ 密度: 1.4 g/cm<sup>3</sup> (20℃) 相対蒸気密度: 6.8 (空気=1) 蒸気圧: 0.2 hPa (20℃) 溶解性: 水; 53 mg/L (5℃)、加水分解。アルコール、エーテルに混和。 引火点: 108℃ (c.c.) 安定性・反応性 水と反応し、塩酸と安息香酸を生成; 強酸化剤、アミン、軽金属と激しく反応。</p>	<p>原体: 急性経口毒性 LD<sub>50</sub> (mg/kg) ラット 702 急性経皮毒性 LD<sub>50</sub> (mg/kg) ウサギ 4,000 急性吸入毒性 LC<sub>50</sub> (mg/L (4hr)) ラット 0.53 (=64 ppm/4hr) (蒸気) 皮膚腐食性 ウサギ あり(軽度の刺激性) 眼刺激性 ウサギ 重篤な損傷</p>	塩化ベンゾイル、フッ化ベンゾイル等の工業用中間体の製造における中間体、これらの中間体は、医薬品、農薬、染料並びに紫外線吸収剤の合成に使用。

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub> (Lethal Dose 50) 又は LC<sub>50</sub> (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

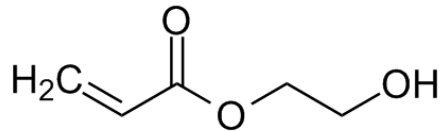
毒物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
ビス(4-イソシアナトシクロヘキシル)メタン	 <p>化学式 C<sub>15</sub>H<sub>22</sub>N<sub>2</sub>O<sub>2</sub> 分子量 262.35 CAS No. 5124-30-1</p>	原体及びこれを含有する製剤	<p>(原体) 外観:無色透明～薄い黄色の液体</p> <p>沸点:251℃</p> <p>融点:19.5～21.5℃</p> <p>密度:1.07 g/cm<sup>3</sup> (20℃)</p> <p>相対蒸気密度:9.0(空気=1)</p> <p>蒸気圧:2.13×10<sup>-5</sup>hPa (0.21 Pa) (25℃)</p> <p>溶解性:水 緩徐な加水分解(半減期約2時間)。アセトンに可溶。</p> <p>引火点:200℃</p> <p>安定性・反応性 水と反応、50℃以上で緩徐な重合。</p>	<p>原体: 急性経口毒性 LD<sub>50</sub>(mg/kg) ラット 9,900</p> <p>急性経皮毒性 LD<sub>50</sub>(mg/kg) ウサギ &gt;10 g/kg</p> <p>急性吸入毒性 LC<sub>50</sub>(mg/L(4hr)) ラット 0.434 (ミスト)</p> <p>皮膚腐食性 ウサギ なし(中等度の刺激性)</p> <p>眼刺激性 ウサギ 軽度の刺激性</p>	塗装剤及び接着剤の結合剤、硬化剤。ポリウレタン原料。エラストマー(台車の車輪及びベルトコンベアのベルト等)の生産に使用。

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub>(Lethal Dose 50)又はLC<sub>50</sub>(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

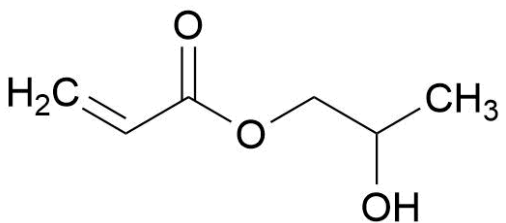
毒物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
2-ヒドロキシエチル=アクリレート	 <p>化学式 C<sub>5</sub>H<sub>8</sub>O<sub>3</sub> 分子量 116.12 CAS No. 818-61-1</p>	原体及びこれを含有する製剤	(原体) 外観: 特徴的な臭気のある無色の液体 沸点: 210°C (1,013 hPa) 融点: -60.2°C 密度: 1.1 g/cm <sup>3</sup> (25°C) 相対蒸気密度: 4.0 (空気=1) 蒸気圧: 7.0 Pa (25°C) 溶解性: 水; 混和、1000 g/L (25°C)。通常の有機溶媒に溶解。 引火点: 101°C (c.c.) 安定性・反応性 自然重合	原体: 急性経口毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) ラット 548 急性経皮毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) ウサギ 154 急性吸入毒性 LC <sub>50</sub> (mg/L (4hr)) ラット 1.87~18.52 (ミスト) 皮膚腐食性 ウサギ なし (軽度の刺激性) 眼刺激性 ウサギ 重篤な損傷	ポリマー製造のモノマー、塗料及び接着剤等の樹脂改質剤、UV 硬化用反応性希釈剤

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub> (Lethal Dose 50) 又は LC<sub>50</sub> (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

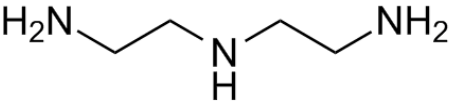
毒物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
2-ヒドロキシプロピル=アクリレート	 <p>化学式 C<sub>6</sub>H<sub>10</sub>O<sub>3</sub> / CH<sub>2</sub>=CHCOOCH<sub>2</sub>CH(CH<sub>3</sub>)OH 分子量 130.14 CAS No. 999-61-1</p>	原体及びこれを含有する製剤	<p>(原体)                      外観:無色～明黄色の液体                      沸点:77℃ (6.7 hPa)                      融点:−30℃ [他のデータ:−60℃以下]                      密度:1.05 g/cm<sup>3</sup> (25℃)                      相対蒸気密度:4.5(空気=1)                      蒸気圧:5 Pa (20℃) [他のデータ:23 Pa (25℃, est)]                      溶解性:水;混和、1,000 g/L (25℃)。通常の有機溶媒に混和。                      引火点:65℃(c.c.) [他のデータ:100℃(c.c.), 97℃(c.c.) ]                      安定性・反応性                      加熱/光/過酸化物により重合の可能性;強酸/強塩基/強酸化剤/過酸化物と激しく反応。</p>	<p>原体:                      急性経口毒性                      LD<sub>50</sub>(mg/kg)                      ラット 1,290                      急性経皮毒性                      LD<sub>50</sub>(mg/kg)                      ウサギ<sup>*</sup> 168                      急性吸入毒性                      LC<sub>50</sub>(mg/L(4hr))                      ラット &gt;0.263mg/L/8hr (蒸気)                      皮膚腐食性                      ウサギ<sup>*</sup> あり                      眼刺激性                      ウサギ<sup>*</sup> 重篤な損傷</p>	熱硬化性塗料 (塗料樹脂:2液性塗料の硬化部位)、接着剤 (感圧粘着剤:粘着テープ)、繊維処理剤、コポリマーの改質剤

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub>(Lethal Dose 50)又はLC<sub>50</sub>(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

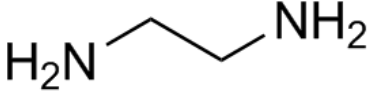
劇物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
N-(2-アミノエチル)エタン-1,2-ジアミン	 <p>化学式 C<sub>4</sub>H<sub>13</sub>N<sub>3</sub> / NH<sub>2</sub>CH<sub>2</sub>CH<sub>2</sub>NHCH<sub>2</sub>CH<sub>2</sub>NH<sub>2</sub> 分子量 103.17 CAS No. 111-40-0</p>	原体及びこれを含有する製剤	<p>(原体)                      外観:特徴的な臭気のある無色～黄色の粘調な吸湿性液体                      沸点:207℃ (常圧)                      融点: -39℃                      密度:0.96 g/cm<sup>3</sup> (20℃)                      相対蒸気密度:3.56(空気=1)                      蒸気圧:31 Pa (25℃) [他のデータ: 37 Pa (20℃)]                      溶解性:水混和、1,000 g/L (25℃)。メタノール、アセトン、ベンゼンと混和、ヘプタンに不溶。                      引火点:97℃ (c.c.)                      102℃ (o.c.)                      安定性・反応性                      酸化剤、硝酸、有機ニトロ化合物と激しく反応。</p>	<p>原体:                      急性経口毒性                      LD<sub>50</sub>(mg/kg)                      ラット 1,080                      急性経皮毒性                      LD<sub>50</sub>(mg/kg)                      ウサギ 1,090                      急性吸入毒性                      LC<sub>50</sub>(mg/L(4hr))                      ラット &gt;2.6 (ミスト)                      皮膚腐食性  <u>ウサギ あり</u>                      眼刺激性  <u>ウサギ 重篤な損傷</u></p>	主に紙の湿潤強化剤、エポキシ樹脂硬化剤の合成原料。キレート剤、イオン交換樹脂、繊維処理剤、化粧品等の合成原料。

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub>(Lethal Dose 50)又はLC<sub>50</sub>(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

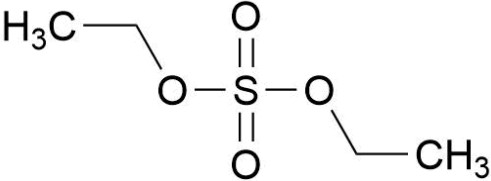
劇物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
エタン-1,2-ジアミン	 <p>化学式 C<sub>2</sub>H<sub>8</sub>N<sub>2</sub> 分子量 60.12 CAS No. 107-15-3</p>	原体及びこれを含有する製剤	<p>(原体)                      外観:無色～黄色の液体                      沸点:117℃                      融点:10.9～11.1℃                      密度:0.899 g/cm<sup>3</sup>                      相対蒸気密度:2.07(空気=1)                      蒸気圧:12 hPa (20℃)、                      17.06 hPa (25℃)                      溶解性:水:110 g/L (20℃)。                      ベンゼンに可溶、エーテルに僅かに溶ける。エタノールと混和。                      引火点:33.9℃ (o.c.)                      43.3℃ (c.c.)                      安定性・反応性                      燃焼による分解で、窒素酸化物の有毒ガスを発生する。中位に強い塩基であり、有機塩素系化合物、強い酸化剤及び酸と反応する。                      pH:11.8 (5 g/L)</p>	<p>原体:                      急性経口毒性                      LD<sub>50</sub>(mg/kg)                      ラット 866                      急性経皮毒性                      LD<sub>50</sub>(mg/kg)                      ウサギ 560                      急性吸入毒性                      LC<sub>50</sub>(mg/L(4hr))                      ラット 6.9 ～ 13.9 (蒸気)                      皮膚腐食性                      ウサギ あり                      眼刺激性                      ウサギ 重篤な損傷</p>	キレート剤、エポキシ樹脂硬化剤、殺菌剤、繊維加工剤(防しわ剤、染料固着剤)、可塑剤、ゴム薬品合成原料

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub>(Lethal Dose 50)又はLC<sub>50</sub>(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

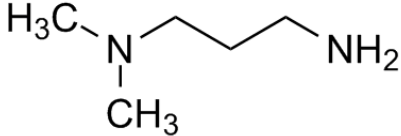
劇物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
ジエチル＝スルファート	 <p>化学式 C<sub>4</sub>H<sub>10</sub>O<sub>4</sub>S / (C<sub>2</sub>H<sub>5</sub>)<sub>2</sub>SO<sub>4</sub> 分子量 154.18 CAS No. 64-67-5</p>	原体及びこれを含有する製剤	<p>(原体) 外観：特徴的な臭気のある無色の油状液体、空気との接触により茶色に変色。</p> <p>沸点：209℃(分解) 融点：-25℃ 密度：1.17 g/cm<sup>3</sup> (25℃) 相対蒸気密度：5.3(空気=1)</p> <p>蒸気圧：20 Pa (20℃)</p> <p>溶解性：水反応(7g/L, 20℃)；水溶液中 (pH7, 25℃)の半減期は1.7 時間)。エタノール、エチルエーテルに混和。</p> <p>引火点：104℃ (c.c.)</p> <p>安定性・反応性 加熱すると分解；アンモニア、強酸化剤、強塩基及び金属粉末と激しく反応；水と反応して硫酸及びエタノールを生成。</p>	<p>原体： 急性経口毒性 LD<sub>50</sub>(mg/kg) ラット 880</p> <p>急性経皮毒性 LD<sub>50</sub>(mg/kg) ウサギ 706</p> <p>急性吸入毒性 LC<sub>50</sub>(mg/L(4hr)) ラット 1.58 ~ 3.16 (ミスト)</p> <p>皮膚腐食性 ウサギ なし(強度の刺激性)</p> <p>眼刺激性 ウサギ 重篤な損傷</p>	強力なアルキル化(エチル化)剤。フェノール、アミン及びチオール類のエチル化誘導体の調製に使用。染料、医薬品、農薬、ファインケミカル工業で広範囲に使用。第4級アンモニウム塩化合物の合成に使用。

※ 急性毒性：単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub>(Lethal Dose 50)又はLC<sub>50</sub>(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

## 劇物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
N, N-ジメチルプロパン-1, 3-ジアミン	 <p>化学式 C<sub>5</sub>H<sub>14</sub>N<sub>2</sub> / (CH<sub>3</sub>)<sub>2</sub>NCH<sub>2</sub>CH<sub>2</sub>CH<sub>2</sub>NH<sub>2</sub> 分子量 102.18 CAS No. 109-55-7</p>	原体及びこれを含有する製剤	<p>(原体) 外観:アンモニア臭のある無色の液体</p> <p>沸点:135℃</p> <p>融点:-70℃</p> <p>密度:0.82 g/cm<sup>3</sup> (20℃)</p> <p>相対蒸気密度:3.5(空気=1)</p> <p>蒸気圧:8 hPa (20℃) [他のデータ:1.3 kPa (30℃)]</p> <p>溶解性:水混和(20℃) アルコール、エーテルに可溶。</p> <p>引火点:35℃ (c.c.)</p> <p>安定性・反応性 水溶液は中程度の強さの塩基。強力な酸化剤、酸、酸塩化物、酸無水物と反応。</p>	<p>原体: 急性経口毒性 LD<sub>50</sub>(mg/kg) ラット 410</p> <p>急性経皮毒性 LD<sub>50</sub>(mg/kg) ラット &gt;400 ~ &lt;2,000 (実質 1,000 ~ 2,000)*<sup>1</sup></p> <p>急性吸入毒性 LC<sub>50</sub>(mg/L(4hr)) ラット &gt;4.31 (蒸気) (推定 24.8)*<sup>2</sup></p> <p>皮膚腐食性 ウサギ あり</p> <p>眼刺激性 ウサギ 重篤な損傷</p> <p>*1:1,000mg/kg で死亡例が見られなかった。 *2:LC<sub>50</sub>は 10.0mg/L/4hr を上回るものと考えられた。</p>	結合剤、イオン交換物質、凝結剤(水処理)、化粧剤、洗濯・洗浄剤(ベタイン類)、ガソリン及び他の燃料添加物、ポリウレタン繊維及び潤滑剤、染料、農薬、写真及び織物工業で用いられる薬品等の生産中間体等。

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub>(Lethal Dose 50)又はLC<sub>50</sub>(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。



劇物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
水酸化リチウム	$\text{Li}^+ \text{OH}^-$ <p>化学式 LiOH 分子量 23.95 CAS No. 1310-65-2</p>	原体及びこれを含有する製剤	<p>(原体) 外観:無色～白色の吸湿性の結晶</p> <p>沸点:924℃で分解 融点:422.83℃ (1013.25 hPa)</p> <p>密度:2.54 g/cm<sup>3</sup> 相対蒸気密度:—</p> <p>蒸気圧:—</p> <p>溶解性:水;12.8g/100 mL (25℃)。エタノールに難溶。</p> <p>引火点:—</p> <p>安定性・反応性 24℃以上に加熱すると分解し、有毒ガスを発生。水溶液は強塩基性。酸と激しく反応。アルミニウム、スズ、亜鉛を腐食し、引火性/爆発性ガスである水素を発生。強力な酸化剤と反応。 pH:約 12 (50℃, 50 g/L)</p>	<p>原体: 急性経口毒性 LD<sub>50</sub>(mg/kg) <u>ラット 210</u></p> <p>急性経皮毒性 LD<sub>50</sub>(mg/kg) 知見なし</p> <p>急性吸入毒性 LC<sub>50</sub>(mg/L (4hr)) <u>ラット 0.96 (ダスト)</u></p> <p>皮膚腐食性 <u>in vitro</u> <u>あり</u> <u>Corrositex™</u></p> <p>眼刺激性 <u>ウサギ</u> <u>重篤な損傷</u></p>	写真の現像液、アルカリ電池、他のリチウム塩の製造に使用。触媒、グリースの製造等にも使用。

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub>(Lethal Dose 50)又はLC<sub>50</sub>(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

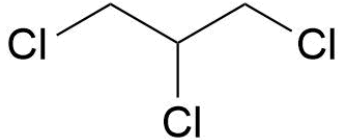
劇物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
水酸化リチウム一水和物	<p style="text-align: center;"><b>Li—OH • H<sub>2</sub>O</b></p> <p style="text-align: center;">化学式 LiOH•H<sub>2</sub>O 分子量 41.96 CAS No. 1310-66-3</p>	原体及びこれを含有する製剤	<p>(原体)</p> <p>外観:無色～白色の吸湿性の結晶</p> <p>沸点:924℃(分解)</p> <p>融点:450～471℃</p> <p>密度:1.51 g/cm<sup>3</sup></p> <p>相対蒸気密度:1.4(空気=1)</p> <p>蒸気圧:—</p> <p>溶解性:水:191 g/L (20℃) エタノールに微溶。</p> <p>引火性及び発火性:不燃性</p> <p>安定性・反応性 水溶液は強塩基性で、酸と激しく反応する。強酸化剤と反応する。</p>	<p>原体:</p> <p>急性経口毒性 LD<sub>50</sub>(mg/kg) ラット ♂ 491、♀ 368</p> <p>急性経皮毒性 LD<sub>50</sub>(mg/kg) ウサギ 200 mg/kg で死亡例はなく、3,000 mg/kg で前例が死亡。</p> <p>急性吸入毒性 LC<sub>50</sub>(mg/L(4hr)) ラット &gt;6.15(ダスト)</p> <p>皮膚腐食性 <u>in vitro</u> あり Corrositex™</p> <p>眼刺激性 動物(種類不明) 重篤な損傷</p>	リチウムイオン電池、ステアリン酸リチウム等のリチウム石けんの製造、グリース及び炭酸ガス吸収剤の製造に使用。

※ dou 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub>(Lethal Dose 50)又はLC<sub>50</sub>(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

## 劇物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
1, 2, 3-トリクロロプロパン	 <p>化学式 <math>C_3H_5Cl_3</math> / <math>CH_2ClCHClCH_2Cl</math> 分子量 147.43 CAS No. 96-18-4</p>	原体及びこれを含有する製剤	<p>(原体) 外観: 特徴的な臭気のある無色の液体</p> <p>沸点: 156°C</p> <p>融点: -14°C</p> <p>密度: 1.39 g/cm<sup>3</sup> (20°C)</p> <p>相対蒸気密度: 5.1 (空気=1)</p> <p>蒸気圧: 0.45 kPa (20°C) [他のデータ: 0.29 kPa (20°C), 0.49 kPa (25°C)]</p> <p>溶解性: 水; 1.8 g/L (20°C) エタノール、エチルエーテルに溶解。クロロホルムに混和。</p> <p>引火点: 73°C (c.c.)</p> <p>安定性・反応性 アルカリ(土類)金属、酸化剤と激しく反応。</p>	<p>原体: 急性経口毒性 LD<sub>50</sub> (mg/kg) ラット 190</p> <p>急性経皮毒性 LD<sub>50</sub> (mg/kg) ウサギ 880</p> <p>急性吸入毒性 LC<sub>50</sub> (mg/L (4hr)) ラット ♂ 6.99 (=1,140 ppm/4hr) (蒸気)</p> <p>皮膚腐食性 ウサギ なし(軽度の刺激性)</p> <p>眼刺激性 ウサギ 軽度の刺激性</p>	ポリスルフィド及びヘキサフルオロプロピレン等のポリマー製造の際の架橋剤。他の化学物質の合成中間体、溶剤、洗浄剤、剥離剤

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub> (Lethal Dose 50) 又は LC<sub>50</sub> (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

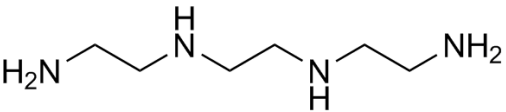
劇物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
二酸化アルミニウムナトリウム	$\text{Na}^+$ $\text{O}=\text{Al}^-\text{O}$ <p>化学式 <math>\text{AlNaO}_2</math> 分子量 81.97 CAS No. 1302-42-7</p>	原体及びこれを含有する製剤	(原体) 外観:斜方晶系、白色の吸湿性粉末又は粒状塊 沸点:— 融点:1,650℃ 密度:4.63 g/cm <sup>3</sup> 、> 1.5 g/cm <sup>3</sup> (20℃) 相対蒸気密度:— 蒸気圧:— 溶解性:水;易溶、水溶液は強塩基性。アルコールに不溶。 引火点:— 安定性・反応性 酸と激しく反応し、アルミニウム、スズ、亜鉛に対して腐食性。アンモニウム塩と反応し、火災の危険を発生。 pH>13.5	原体: 急性経口毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) 知見なし 急性経皮毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) 知見なし 急性吸入毒性 LC <sub>50</sub> (mg/L(4hr)) 知見なし 皮膚腐食性 <u>ウサギ</u> あり 眼刺激性 <u>ウサギ</u> 重篤な損傷	サイズ剤(硫酸バンドと共用し中性サイジングを行うと、充填剤の歩留りが上がり永久紙が得られる。)、水道浄水用(硫酸バンドが節約できる。)、土壌硬化剤、セメント混合剤

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub>(Lethal Dose 50)又はLC<sub>50</sub>(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

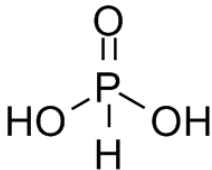
劇物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
N, N' -ビス(2-アミノエチル)エタン-1, 2-ジアミン	 <p>化学式 C<sub>6</sub>H<sub>18</sub>N<sub>4</sub> 分子量 146.23 CAS No. 112-24-3</p>	原体及びこれを含有する製剤	<p>(原体)                      外観:黄色味をおびた油性の液体、僅かにアミン臭                      沸点:278℃                      融点:12℃                      密度:0.98 g/cm<sup>3</sup> (20℃)                      相対蒸気密度:5.05(空気=1)                      蒸気圧:0.013 mbar (20℃)、15 mbar (50℃)                      溶解性:水;完全に混和する。エタノール、酸に可溶。                      引火点:135℃ (c.c.)                      安定性・反応性                      強塩基性物質であり、酸と激しく反応。アルミニウム、銅、亜鉛を腐食。強酸化物と激しく反応し、火災・爆発を引き起こす。塗装、ゴム、プラスチックを侵す。                      pH:10.7 (10 g/L)</p>	<p>原体:                      急性経口毒性                      LD<sub>50</sub>(mg/kg)                      ラット 1,400                      急性経皮毒性                      LD<sub>50</sub>(mg/kg)                      ウサギ 1,720                      急性吸入毒性                      LC<sub>50</sub>(mg/L (4hr))                      知見なし                      皮膚腐食性  <u>ウサギ</u> あり                      眼刺激性  <u>ウサギ</u> 重篤な損傷</p>	エポキシ樹脂硬化剤及びその中間体。製紙、繊維産業及び接着剤用助剤の合成試剤。アスファルト乳化剤中間体として使用。

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub>(Lethal Dose 50)又はLC<sub>50</sub>(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

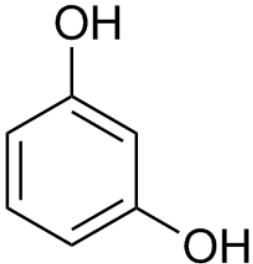
劇物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
ホスホン酸	 <p>化学式 H<sub>3</sub>O<sub>3</sub>P / HP(O)(OH)<sub>2</sub> 分子量 82.00 CAS No. 13598-36-2</p>	原体及びこれを含有する製剤	<p>(原体)                      外観: 白色の高吸湿性・潮解性結晶性塊                      沸点: 180℃超で分解                      融点: 約 73℃                      密度: 1.65 g/cm<sup>3</sup>                      相対蒸気密度: 2.8(空気=1)                      蒸気圧: &lt; 1 hPa (20℃)                      溶解性: 水; 非常によく溶ける、4,250 g/L (20℃)。アルコールに易溶。                      引火点: &gt; 100℃ (c.c.)                      安定性・反応性                      酸化剤、強還元剤、熱と反応。空気中の酸素により酸化され、リン酸 (H<sub>3</sub>PO<sub>4</sub>) を形成。</p>	<p>原体:                      急性経口毒性                      LD<sub>50</sub> (mg/kg)                      ラット 1,720                      急性経皮毒性                      LD<sub>50</sub> (mg/kg)                      ラット &gt; 5,000                      急性吸入毒性                      LC<sub>50</sub> (mg/L (4hr))                      ラット 2.06 (ミスト)                      皮膚腐食性                      ウサギ <u>あり</u>  <u>In vitro EpiDerm™ あり</u>                      眼刺激性                      知見なし</p>	塩化ビニル安定剤、有機合成触媒、pH調整剤、ポリエステルフィルム of 表面処理剤、分析 (水銀検出)、還元剤、亜リン酸塩製造 (肥料等)。

※ 急性毒性: 単回投与 (暴露) によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub> (Lethal Dose 50) 又は LC<sub>50</sub> (Lethal Concentration 50): 50% 致死量 (濃度) を表し、投与 (暴露) された動物のうち 50% が死亡する投与量 (濃度) を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

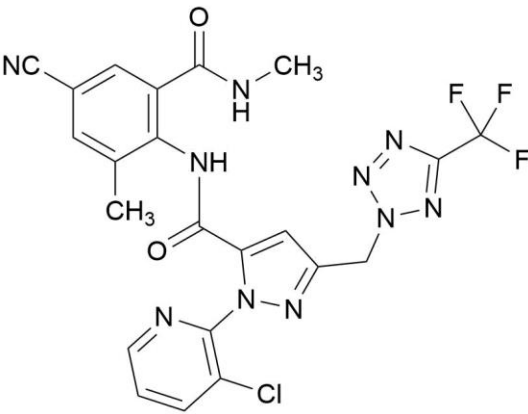
劇物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
レゾルシノール	 <p>化学式 C<sub>6</sub>H<sub>6</sub>O<sub>2</sub> 分子量 110.11 CAS No. 108-46-3</p>	<p>原体及びこれを含有する製剤（20%以下を含有するものを除く。）</p>	<p>(原体) 外観:微白色のフレーク状又は粉末状固体 (20%水溶液)無色～薄黄色の溶液</p> <p>沸点:277.5℃ (1,013 hPa) 融点:110℃ 密度:1.278 g/cm<sup>3</sup> (20℃) 相対蒸気密度:— 蒸気圧:0.065 Pa (25℃) 溶解性:水 717 g/L (25℃) 引火点:— 安定性・反応性 環境中の pH 及び温度条件下で容易に加水分解を受ける官能基を有さないため、加水分解は起こらないと予想される。 (10%水溶液)pH:4.5</p>	<p>原体: 急性経口毒性 LD<sub>50</sub>(mg/kg) ラット 370 急性経皮毒性 LD<sub>50</sub>(mg/kg) ウサギ 2,830 急性吸入毒性 LC<sub>50</sub>(mg/L (4hr)) ラット &gt;1.95(ミスト) 皮膚腐食性 ウサギ なし(軽度の刺激性) 眼刺激性 ウサギ 重篤な損傷 <u>20%製剤:</u> 眼刺激性 ウサギ 中等度の刺激性</p>	<p>染料、化粧品、写真用試剤、紫外線吸収剤、ゴム・タイヤ及び木材用接着剤等の合成原料として使用。樹脂及びゴムの製造原料として使用。</p>

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub>(Lethal Dose 50)又はLC<sub>50</sub>(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

劇物から除外するもの

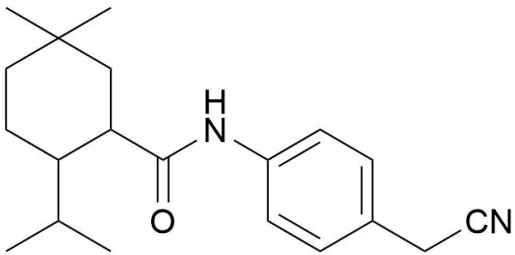
名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
<p>1-(3-クロロ-2-ピリジル)-4'-シアノ-2'-メチル-6'-(メチルカルバモイル)-3-[[5-(トリフルオロメチル)-2H-1,2,3,4-テトラゾール-2-イル]メチル]-1H-ピラゾール-5-カルボキサニリド</p>	 <p>化学式 C<sub>22</sub>H<sub>16</sub>ClF<sub>3</sub>N<sub>10</sub>O<sub>2</sub> 分子量 544.88 CAS No. 1229654-66-3</p>	<p>原体及びこれを含有する製剤</p>	<p>(原体) 外観：ベージュ色粉末 (24℃) 沸点：測定不能(沸騰せずに 230℃から分解) 融点：226.9～229.6℃ 密度：1.52 g/cm<sup>3</sup> (20℃) 相対蒸気密度：－ 蒸気圧：3.2×10<sup>-6</sup> Pa (20℃) 4.6×10<sup>-6</sup> Pa (25℃) 2.3×10<sup>-6</sup> Pa (50℃) (いずれも外装法による) 溶解性：蒸留水 (pH 6.31)：1.2 mg/L (20℃)、 蒸留水 (pH 4, 7)：1.0 mg/L (20℃)、 蒸留水 (pH 9)：1.3 mg/L (20℃) 安定性：(熱)230℃から分解し始める。 反応性：－</p>	<p>原体： 急性経口毒性 LD<sub>50</sub>(mg/kg) ラット ♀ &gt;2,000 急性経皮毒性 LD<sub>50</sub>(mg/kg) ラット ♂♀ &gt;2,000 急性吸入毒性 LC<sub>50</sub>(mg/L(4hr)) ラット ♂♀ &gt;5.01(ダスト) 皮膚腐食性 ウサギ なし(軽度の刺激性) 眼刺激性 ウサギ なし</p>	<p>農薬(殺虫剤)</p>

※ 急性毒性：単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub>(Lethal Dose 50)又はLC<sub>50</sub>(Lethal Concentration 50)：50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。



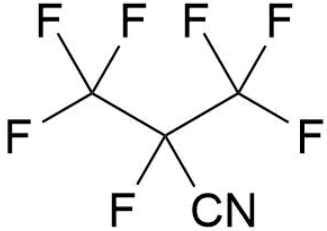
劇物から除外するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
4'-(シアノメチル)-2- -イソプロピル-5,5-ジ メチルシクロヘキサンカル ボキサニド	 <p style="text-align: center;">             化学式 C<sub>20</sub>H<sub>28</sub>N<sub>2</sub>O              分子量 312.45              CAS No. 1857331-83-9           </p>	原体及びこれを 含有する製剤	(原隊) 外観:白色固体 沸点:— 融点:122~126°C 密度:— 相対蒸気密度:— 蒸気圧:— 溶解性:水;微溶(2 ppm 以 下)	原体: 急性経口毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) ラット >2,000 急性経皮毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) ラット >2,000 急性吸入毒性 LC <sub>50</sub> (mg/L(4hr)) ラット >5.06(ダスト) 皮膚腐食性 ウサギ <sup>1</sup> なし 眼刺激性 ウサギ <sup>1</sup> 軽度の刺激性	歯磨き、洗口液 の口腔ケア用 品等の調合香 料の原料

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub>(Lethal Dose 50)又はLC<sub>50</sub>(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

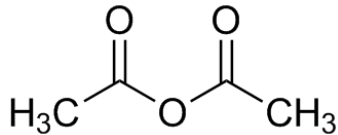
劇物から除外するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
2, 3, 3, 3-テトラフルオロ -2- (トリフルオロメチル) プロパンニトリル	 <p style="text-align: center;">                         化学式 C<sub>4</sub>F<sub>7</sub>N                          分子量 195.04                          CAS No. 42532-60-5                     </p>	原体及びこれを 含有する製剤	(原隊) 外観: 無色気体 沸点: -4.7℃ 融点: - 密度: 1.35 g/mL (液体)、 8.11 g/L (気体、常 圧、25℃) 相対蒸気密度: - 蒸気圧: 230.6 kPa (25℃) 溶解性: 水; 272 ng/mL コーンオイル; 0.26 mg/mL 以下 オリーブオイル; 5.29 mg/mL 以下 安定性・反応性: 安定、通常条件では反 応しない。	原体: 急性経口毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) 気体につき測定不能。 急性経皮毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) 気体につき測定不能。 急性吸入毒性 LC <sub>50</sub> (ppm/4hr) ラット >2,520 (ガス) 皮膚腐食性 気体につき測定不能。 眼刺激性 ウサギ なし	高圧絶縁トラン ス等、電気設備 の絶縁封入ガ ス

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub> (Lethal Dose 50) 又は LC<sub>50</sub> (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。29

劇物から除外するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
無水酢酸0.2%以下を含む 含有する製剤	<div style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: center;">             化学式 C<sub>4</sub>H<sub>6</sub>O<sub>3</sub> / (CH<sub>3</sub>CO)<sub>2</sub>O              分子量 102.09              CAS No. 108-24-7           </p>	これを含有する製 剤	(原体) 外観: 刺激臭のある無色の 液体  沸点: 139℃  融点: -73℃  密度: 1.08 g/cm <sup>3</sup> (20℃)  相対蒸気密度: 3.5 (空気=1)  蒸気圧: 0.5 kPa (20℃)  溶解性: 水; 分解 (2.6 wt%, 20℃; 加水分解を 伴う場合 120 g/L, 20℃) アルコール、エーテ ル、クロロホルムに 可溶。  引火点: 49℃ (c.c.)  安定性・反応性 水と激しく反応し、酢酸と 熱を生成。	原体: 急性経口毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) ラット 630  急性経皮毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) ウサギ 4,000  急性吸入毒性 LC <sub>50</sub> (mg/L (4hr)) ラット 2.1 (蒸気)  皮膚腐食性 ウサギ・ヒト <u>あり</u>  眼刺激性 ウサギ・ヒト <u>重篤な損傷</u>  0.2%製剤: 急性吸入毒性 LC <sub>50</sub> (mg/L (4hr)) ラット 7.3 (ミスト)  皮膚腐食性 ウサギ なし (軽度の刺激性)  眼刺激性 ウサギ なし	脱水剤、中和 剤

※ 急性毒性: 単回投与 (暴露) によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub> (Lethal Dose 50) 又は LC<sub>50</sub> (Lethal Concentration 50): 50%致死量 (濃度) を表し、投与 (暴露) された動物のうち50%が死亡する投与量 (濃度) を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。